



令和7年度 筑西市立伊讃小学校 グランドデザイン

本県教育目標

学校教育指導方針

～学校教育目標～

ともに学び 進んで挑戦

優しさ・たくましさ日本一の伊讃の子の育成

筑西市教育目標

下館西中区小中一貫目標

家庭・地域の願い

めざす児童の姿

- ・基礎基本(学習・生活)を確実に身に付けた児童
- ・違いを認め合い共に助け合える児童
- ・何事にもチャレンジできる児童
- ・自分の身体を大切にできる児童

教育目標実現のための基本理念

これからの時代と社会の急激な変化に対応できる『未来を創り出す力』を育むため、調和のとれた柔軟性のある人間性豊かな児童育成のための指導の充実を図る

めざす教師の姿

明るく 元気に 誠実に
・人間性豊かで魅力ある教師
・一人一人の児童に寄り添い、大切にできる教師

伊讃小のコロちゃん



～ 経営の重点 ～

- 『学び力』と『コミュニケーション力』を育む効果的で実践的な学習指導の推進
- 児童の体力の向上と望ましい生活習慣の育成
- 不登校・問題行動の未然防止を目指した児童主体の教育活動の積極的推進

教育目標具現化のための『伊讃小 チャレンジ・プロジェクト』

確かな学力育成プロジェクト

目標：自分の考えを表現できる児童の育成

①基礎基本的な知識技能の確実な習得

- 伊讃小学習スタイルの確立
- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

②主体的に学ぶことのできる児童の育成

- 考えを発信・交流する場の意図的な設定
(意見交換・提案・討論 等)
- 探究的な学びの場の設定 (教科横断的な取組の推進)
- 読書活動の推進 (朝読書&デジタル図書)

③校内研修の充実

- 授業力向上を目指した相互授業参観の実施
(指導力向上月間の設定)
- 自分達が求める自発的研修の実施
- 担任会議による指導事項の共通理解

〈数値目標〉

- ・授業がわかる (87%)
- ・自分の考えが伝わる (80%)
- ・学力テスト (3教科以上平均超え)
- ・読書年間50冊達成 (100%完遂)



体力向上プロジェクト

目標：明るく元気でたくましい

児童の育成

①日常的な体力向上プログラムを活用した

基礎体力の向上

- 体育カードの工夫 (持久走・縄跳び・水泳)
- サーキット運動環境の整備
- 外遊びの推奨 (クラス遊び・縦割り遊び)

②保健安全教育の充実による危険回避能力

の育成

- 危険予測・回避能力の育成 (安全な学校生活)
- 健康的な生活の推進 (自分の健康に関心をもつ)

③効果的な地域・外部機関との連携

- 警察消防署・メディア教育等の外部講師の活用

④食育の推進と給食指導の充実

- 栄養教諭による食の指導の推進
- 望ましい食習慣と家庭との連携

〈数値目標〉

- ・規則正しい生活 (90%)
- ・体力テストA+B (55%)
- ・外で元気に遊ぶ (90%)



豊かな心育成プロジェクト

目標：友達と仲良く目標に向かい

がんばる児童の育成

①基本的生活習慣の徹底と規範意識の向上

- あいさつ3秒ルールの浸透
- 自分から『あいさつ』・場に応じた『あいさつ』
- 相手意識をもった丁寧な言葉づかい

②積極的且つ予防的な生徒指導の推進

- 月例アンケートの共有と活用
- 『いさのこ』のきまりの徹底
- 情報共有とチーム支援・外部機関との適切な連携

③一人一人が輝く学級づくりの推進

- 心理的安全性が保障される集団の育成

④道徳教育・特活活動の充実

- 実体験と結びつく道徳の授業の工夫
- 自主性・自立性を育む特別活動の推進

〈数値目標〉

- ・学校が楽しい (90%)
- ・進んであいさつ (90%)
- ・自分の目標に向かい頑張れる (90%)



小さいからこそ『できる!』がある

伊讃小の教育活動を支える3つの視点

視点1:『ひらかれた学校づくり』

- ・積極的な地域連携活動の充実
- ・地域人材、学校支援ボランティアの積極的活用 (バンクの再構築)

視点2:『特別支援教育の充実』

- ・情報共有及び全教職員による特別支援教育への理解
- ・個別のニーズに合わせた校内支援体制の充実

視点3:『教育活動全てに根ざす『人権感覚』の高揚』

- ・他の人の立場に立って考える想像力や共感力の醸成
- ・協力的、建設的に問題解決に取り組む力の育成



～働き方改革・コンプライアンス意識の高揚～

- 超過在校等時間目標 月45時間以内100%効率化&緩急つけた働き方実践・働きがい追求
- 服務事故防止の徹底・服務事故ゼロ100%ひとりひとりと コミュニケーション&カウンセリング
みんなで一緒に 意識を高く 共通実践